

2026年3月期 第3四半期決算説明資料

2026.2.12



アジェンダ

- 業績ハイライト
- 株主還元
- グループビジョンと成長戦略
- 会社概要

Results

業績ハイライト

第3四半期累計業績・通期計画サマリー

既存事業の成長とM&Aの進捗により業績は好調に推移し、第3四半期における売上高と営業利益、当期純利益は過去最高となりました。

<売上・利益の増加要因>

- 前期末に子会社化したエイ・クリエイション(ACR)の売上1,223百万円を連結に取り込みました。
- 既存の主要事業も堅調に推移し、売上・利益ともに前年を大きく上回りました。
- のれん償却額102百万円を吸収し営業利益は92百万円増加しました。

(単位:百万円)

	2025年3月期 第3四半期(実績)	2026年3月期 第3四半期(実績)	前年同期比	2026年3月期 通期業績予想	進捗率
売上高	6,442	8,011	24.4%	10,500	76.3%
営業利益	450	542	20.4%	650	83.5%
営業利益率	7.0%	6.8%	-	6.2%	-
経常利益	515	567	10.1%	659	86.1%
当期純利益	286	325	13.6%	461	70.7%

事業概況

システム開発

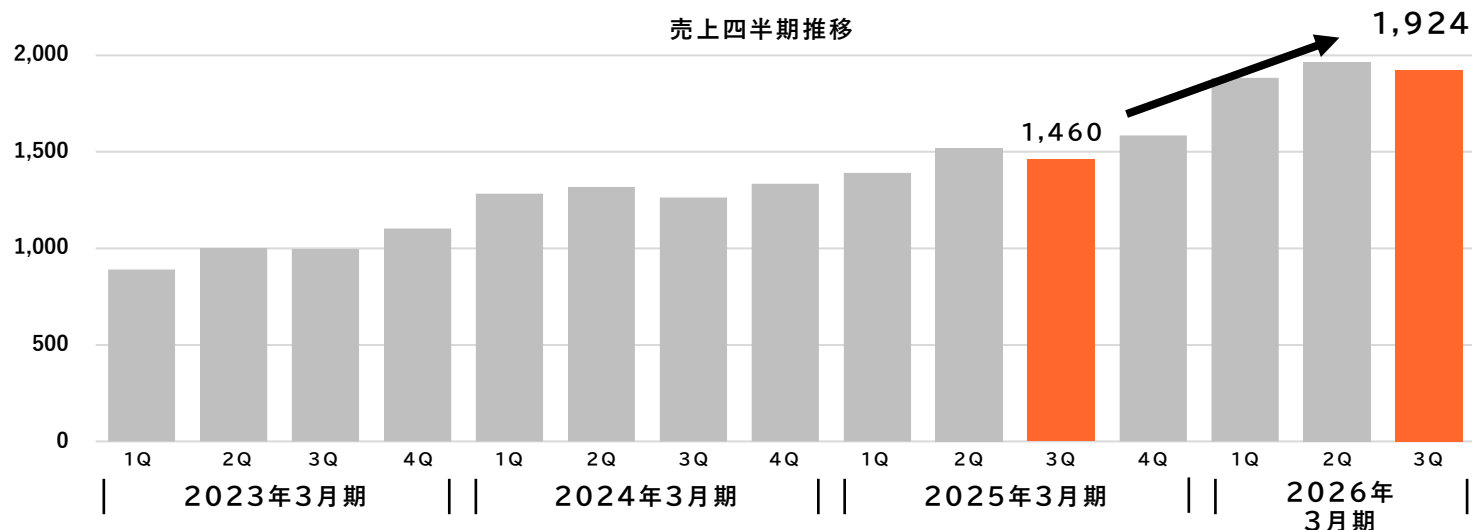
ACRの業績取り込み、主要取引先のDX案件の継続的な増加や案件需要に対する体制整備により、前年同期を上回る売上となりました。

(単位: 百万円)

- ・ 主要顧客では法改正や脱VMware対応増加
- ・ スマート保安(*)実証研究支援
- ・ ヘルスケアアプリ開発
- ・ AI人材育成の強化

	2025年 3月期3Q	2026年 3月期3Q	前年同期比
累計売上高	4,371	5,775	32.1%

(*) IoTやAI技術などを用いて、産業・エネルギー関連インフラの産業保安力
および生産性を向上させる取り組み



事業概況

インフラ・セキュリティサービス

AI・クラウド・セキュリティ案件の新規受注や高利益率化が収益向上に貢献しました。

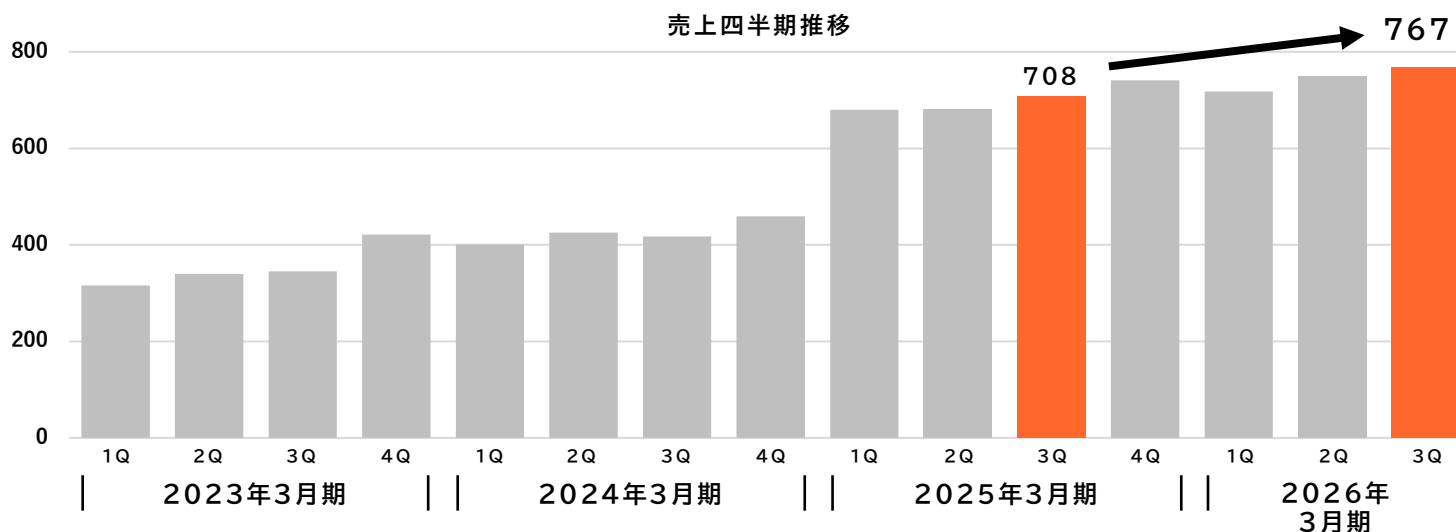
- ・ 企業内でのAI活用基盤案件増加
- ・ SIRT^(※1) 運用支援の増加
- ・ CCoE^(※2) 構築支援
- ・ 情報セキュリティサービス基準審査制度に
正式登録

(※1)セキュリティインシデントに対応する活動を行う組織

(※2)クラウド活用推進のために必要な人材や知識、リソースを一箇所に集約した全社横断型の組織

(単位: 百万円)

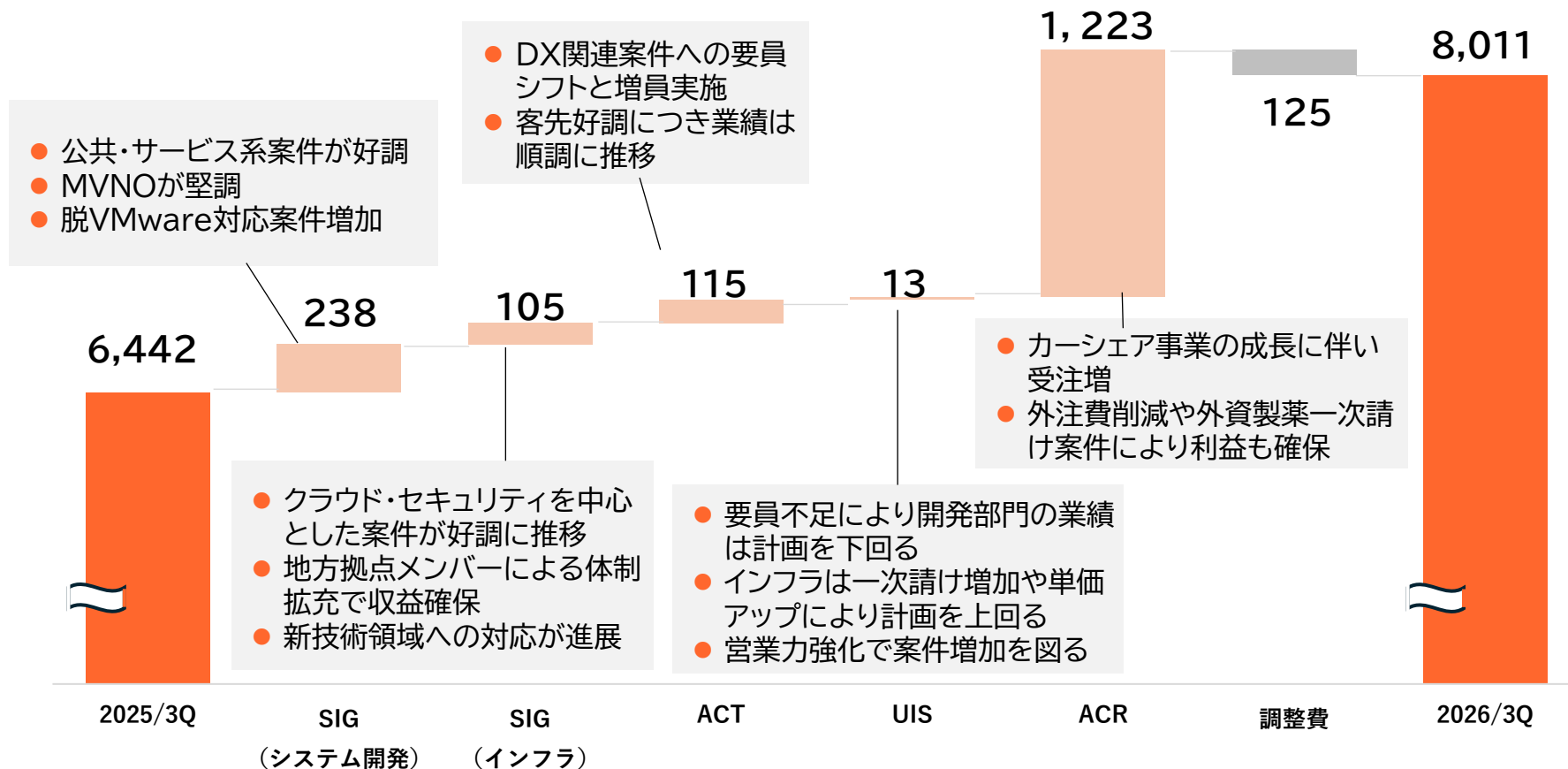
	2025年 3月期3Q	2026年 3月期3Q	前年同期比
累計売上高	2,070	2,236	8.0%



売上高の増減要因

- 連結子会社となったACRの業績取り込みにより、売上高は大幅に上昇
- 需要拡大に伴い人員確保が課題

(単位:百万円)



Shareholder Return

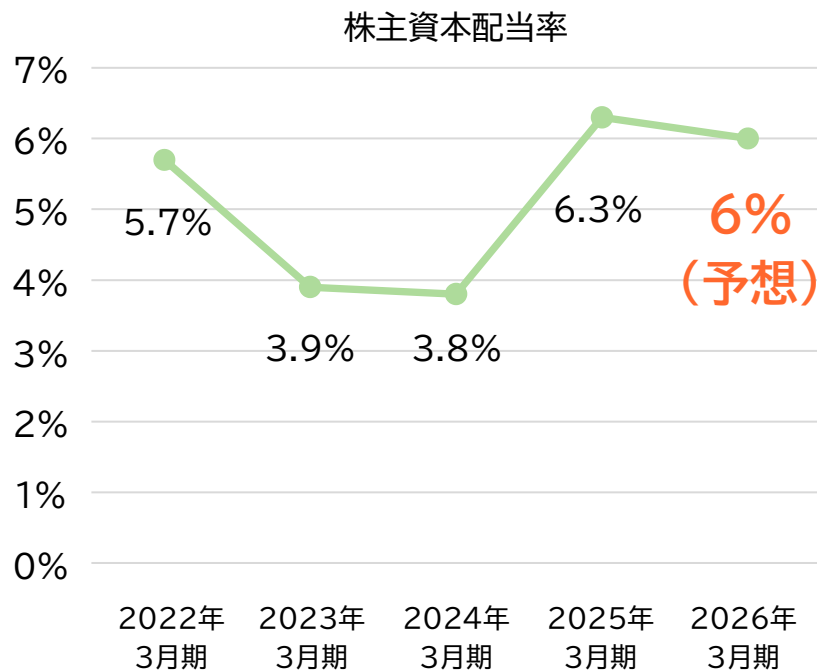
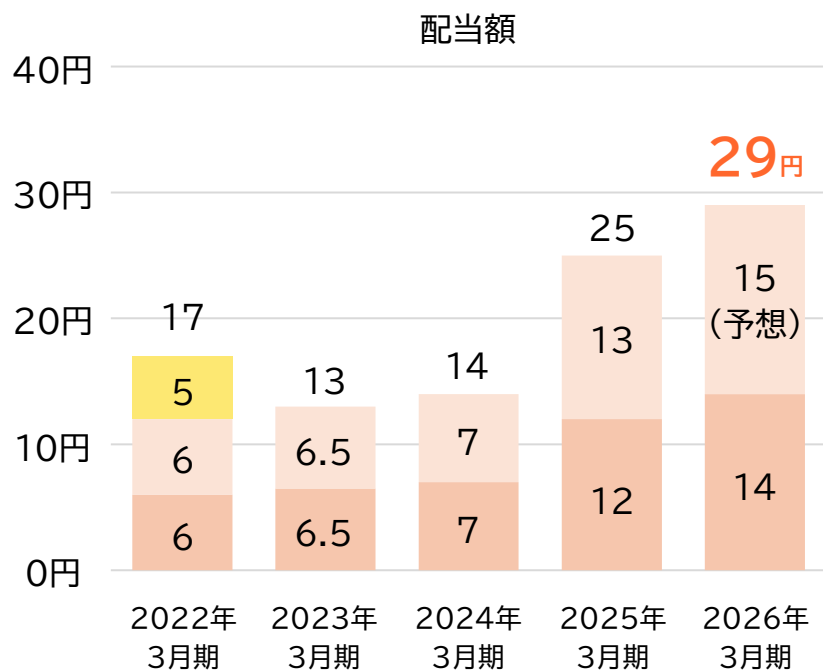
株主還元

配当金について

2025年3月期より配当方針を変更しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保資金を確保した上で、株主資本配当率(DOE)6%を目安として、安定した配当を実施することで継続的な株主還元を行うこととしております。

基本方針に基づき2026年3月期の期末配当金につきましては、1株あたり15円を予定しています。

これにより、年間配当金は1株につき29円となる見込みです。



株主優待の新設について

配当金に加えて、これまでの株主様のご支援に深く感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、長期的に保有していただくことを目的として株主優待制度を導入いたします。

対象となる 株主さま

初回基準日(2026年3月末日)につきましては、継続保有期間に関わらず、当社株主名簿に記載または記録された300株(3単元)以上を保有されている株主様を対象といたします。

また、次回基準日(2027年3月末日)以降は、1年以上の継続保有期間が条件となります。

※1年以上の継続保有期間とは、毎年3月末日及び9月末日における当社株主名簿に、基準日から遡って同一株主番号で連続して3回以上記載または記録されていることを指します。

株主優待制度 の内容

保有株式数	優待内容
3単元以上 ~ 5単元未満	QUOカード 3,000円分
5単元以上 ~ 10単元未満	QUOカード 5,000円分
10単元以上	QUOカード 10,000円分

※制度導入初年度となる2026年3月末日を基準日とする株主優待に限り、継続保有の条件は設けません。

贈呈時期 および方法

株主名簿に記載または記録された住所宛に基準日から3ヶ月以内を目処に発送いたします。

※株主優待制度の内容に変更が生じる場合には、速やかにお知らせいたします。

Vision

グループビジョンと
成長戦略

グループビジョン

市場環境の変化

- 気候変動・環境意識の高まり
- 地域の衰退・過疎化
- 少子高齢化・労働人口不足
- サイバーリスクの増加
- AIの台頭・技術革新

課題を包括的に解決できる
ITパートナーの需要増加

長期ビジョン

競争力の強化・包括的IT支援の実現

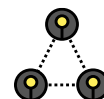
AI活用の促進
(※1)



部署連携・グループ
シナジーの強化
(※2)

ITAC

地域拠点の充実



顧客ロイヤリティを向上し
外部 CIO としての地位を確立

ガバナンス強化

BCP・セキュリティ対策
コンプライアンスの徹底
環境配慮

HR マネジメント強化

人材育成
働き方改革・ES向上
ダイバーシティの促進

サステナビリティ活動による経営基盤の強化

(※1)SIGPT:社内で制作したAI活用促進ツール

(※2)ITAC:各部署が集まり、技術ノウハウの共有や新規プロジェクトの共創を通じた組織活性化を目的とした取り組み

2030年に向けた成長戦略

M&Aによる企業規模の拡大とともに、企業の外部CIOとしての機能の進化を追求します。

第1フェーズ ~2024

崖越え*に向けた
グループ体制の構築

ITの需要増とIT人材の不足へ対応するため、企業規模の拡大を目指します。

第1フェーズの評価

- 企業のDX需要加速による売上拡大
- M&Aによるグループ体制の構築
- 自社の作業環境のクラウド化促進

*崖越えとは「2025年の崖」に由来。
IT環境のシステム変換ニーズの高需要と、その需要に対応する人材不足を当社で対応しようという試み。

第2フェーズ ~2027

グループシナジーの創出
による企業価値の向上

グループ企業の強み・得意領域を再定義し、シナジーを創出します。

数値目標

- 売上:120億円
(うち30億はM&Aにより獲得)
- 営業利益:7.2億円

注力事項

AIを活用した
サービスの提供



セキュリティ
対策の強化



第3フェーズ ~2030

企業の外部CIOとしての
機能の進化

シナジー創出に留まらず、企業の外部CIOとしての機能を進化させます。

数値目標

- 売上:200億円
(うち80億はM&Aにより獲得)
- 営業利益:14億円

注力事項

共創パートナー
の拡大



対応する
地域拠点の拡大



第2フェーズの目標(～2027年)

グループ企業価値向上のKPIを営業利益とし、体制を再構築します。

方針

- グループのシナジーを強化し、企業価値を最大化
- サステナビリティ経営の実践
- グループ企業価値の向上
- M&Aを推進し、新しい事業領域や技術への取り組みを可能とする
- DOE(株主資本配当率)6%を目安とした配当方針

(単位:百万円)

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (計画)	2027年3月期 (目標)
売上高	8,769	10,500	12,000
営業利益 (営業利益率)	583 (6.7%)	650 (6.2%)	720 (6.0%)
配当金 (DOE)	25円/株 (6.3%)	29円/株	(6.0%)

進捗

- 2025年3月期より、株式会社エイ・クリエーションが参画
- グループ間シナジーの強化
- 2025年3月期の配当はDOE6.3%を実現

持株会社

2025年12月31日現

(株)SIGグループ

事業会社

(株)SIG

(株)アクト・インフォメーション・サービス

ユー・アイ・ソリューションズ(株)

(株)エイ・クリエーション

About

会社概要

SIG Group Mission

社会インフラのDX化に貢献する ITイノベーター

エネルギーや通信、交通などの巨大インフラをはじめ、医療、教育などの公共機能、人手不足に悩む地域社会、そして高度化するサイバー攻撃への対応。

私たちSIGグループは、日本の持続的な発展に欠かせない、経済と生活を支える社会インフラの領域で、ITによる横断的な課題解決を進めてきました。

より複雑化する課題に対し、IT人材を育成し、技術と知恵を組み合わせた本質的な解決へ。
これからもITの力で社会を支え、新たな可能性を築いていきます。



Company Profile



会社概要

社 名	株式会社SIGグループ
-----	-------------

所 在 地	本社:東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷スクエアビル8F グループ会社拠点一覧: 東京・横浜・酒田・仙台・甲府・名古屋 金沢・福井・大阪・福岡
-------	--

代 表 者	代表取締役社長 石川 純生
-------	---------------

設 立	1991年12月16日
-----	-------------

従 業 員	813名(連結:2025年12月末日時点)
-------	-----------------------

グループ会社

- 株式会社SIG(SIG)
- 株式会社アクト・インフォメーション・サービス(ACT)
- ユー・アイ・ソリューションズ株式会社(UIS)
- 株式会社エイ・クリエイション(ACR)

What We Do - 事業領域 -

SIGグループはあらゆる業界業種のお客様へ、システム開発からインフラ構築、セキュリティサービスを提供し、安心安全でより効率的な社会インフラの実現に貢献します。



主なターゲット

行政

通信

電力

金融

医療

交通

ビジネスドメイン

01 システム開発



- ・自治体DX推進
- ・電力業務システム
- ・次世代スマートメーター対応
- ・テレマティクス
- ・人事給与・健康保険システム
- ・ネットワークサービスの基盤開発

02 インフラ構築



- ・AI・データ活用基盤の構築
- ・クラウド基盤構築
- ・コンテナ化対応

03 セキュリティ対策



- ・SIRT運用
- ・脆弱性診断
- ・セキュリティコンサルティング

Group Company

M&Aで拡充してきた様々な専門性を持つグループ会社とのシナジーをもとに、包括的な課題解決を行なっています。

株式会社 SIG

システム開発

インフラ・セキュリティ

株式会社SIG

システムニーズに応える技術と30年の実績をもとに、あらゆる業種業態のシステム支援を提供しています。

- ・ 次世代スマートメーター対応
- ・ テレマティクス
- ・ 人事給与システム
- ・ クラウド基盤構築
- ・ SIRT運用
- ・ FAシステム



システム開発

インフラ・セキュリティ

ユー・アイ・ソリューションズ株式会社

お客様のITライフサイクルにあわせた人材・サービスをワンストップでご提供し、ビジネスに貢献します。

- ・ 金融インフラシステム
- ・ 官庁業務支援システム
- ・ 勤怠管理システム



システム開発

株式会社アクト・インフォメーション・サービス

NEC様、DNP様をメインユーザーに、プライムパートナーとして一步一步確実に成長し続けます。

- ・ 販売管理システム
- ・ 購買管理システム
- ・ 物流システム
- ・ 生産管理システム
- ・ 営業システム
- ・ 人事システム



システム開発

株式会社エイ・クリエイション

「高品質のモノづくり&サービス」をモットーに、お客様のIT戦略を実現します。

- ・ 販売管理システム
- ・ 物流システム
- ・ 人事システム
- ・ 加盟店管理システム
- ・ ECサイト構築
- ・ 医療情報営業システム



ディスクレーマー

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

さまざまな要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

- 当資料に関するお問い合わせ

株式会社SIGグループ

経営企画室 TEL 03-5213-4580(代表)